



360°の絶景!!



漁港を行き交う船や
海女さんの姿も見ることがあります



まっしろで
きれいな
カッコいい四角の灯台



安乗埼灯台

登録有形文化財 あ の り さ き と う だ い 安乗埼灯台

ANORI SAKI Lighthouse



のぼれる灯台16の1つ
白亜が可愛い
「四角の灯台」

アクセス

車：伊勢自動車道伊勢西IC～県道32号、
61号、514号経由 約1時間
電車：近鉄志摩線「鵜方駅」下車、三交バス安乗
行き(約20分)「安乗中学校前」下車
→徒歩20分

参観時間

3月～10月	11月～2月
土日等 9:00～16:30	9:00～16:00
平日 9:00～16:00	

※土日等：土、日、祝日、休日、GW、8/10～19

悪天候の場合はのぼれないことも
ございますのでご了承ください。
日々の参観状況につきましては、
ホームページをご覧ください。

<https://www.tokokai.org/tourlight/tourlight08/>



参観寄付金

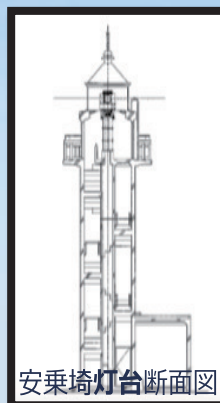
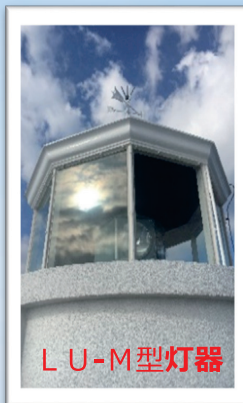
大人 300円 (中学生以上)
小学生以下及び障がい者 (介助者1人まで)
の方はいたしません

燈光会 安乗埼支所

〒517-0507
三重県志摩市阿児町安乗小山794-1
TEL：0599-47-5622 (FAX兼)

安乗埼灯台資料館

灯台敷地外にあります
ご自由にお入りください



安乗埼灯台の歴史

明治6(1873)年4月1日 初点。

明治政府がイギリスから招へいた灯台技師
ブラントンの設計により、木造八角形の灯台が
建てられましたが、海食等による地盤の崩れに
より、昭和23年現在の四角形の鉄筋コンクリート
に建て替えられました。

初代の木造灯台は現存する日本最古の木造建築
であり、現在は東京都品川区「船の科学館」にて
保存されています。

2018年、初点から145年を迎えた今も、静かに海
を照らし続けています。

昭和63年10月 無人灯台となり、自動で点灯
平成16年4月29日 「のぼれる灯台」として

参観開始

平成25年3月29日 国の登録有形文化財に指定



[この灯台の概要]

位置:北緯34度21分54秒

東経136度54分30秒

光り方:単せん白光

15秒に1回発光

(沖合の船舶から灯台を見た場合、
回転するレンズから放たれる光を
15秒ごとに見ることができます)

光の強さ:380,000カンデラ

(「カンデラ」とは、光源の強さを
表す単位です)

光の届く距離:16.5海里

(約30.5キロメートルです。1海
里は1,852メートルです)

灯台の基礎部から灯台の頂部まで:15メートル

灯器:LU-M型

水銀槽式
回転機械



第四等せん光レンズ
昭和25年から平成17年
まで安乗埼灯台で使用



ブラントン設計
初代木造八角形
1/3サイズで再現



パネルクイズ!
何問わかるかな!



映画「喜びも悲しみも幾歳月」
撮影風景



初代木造灯台